



子供が学びをつくる 図画工作

	<p>図画工作科の目指す「自らの学びをメタ認知」しながら学び続ける子供</p>
<p>課題設定</p>	<p>造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わりながら、表現及び鑑賞の活動に取り組む。</p> <p>(1) 造形的な見方・考え方を働かせる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 様々な対象や事象を心に感じ取ったり、思いを膨らませたり、想像の世界を広げ、表現活動の見通しや造形活動に対する期待感をもつ。 ② 材料や作品、出来事などを、形や色などの視点で捉え、題材を見つける。 ③ 心の中でイメージしたり、全体的な感じ、情景や姿を思い浮かべたりしながら、自分と対象の関わりを深め、自分にとっての意味や価値を創造的に見出す。 <p>(2) 生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自分や友達がつくり出す形や色、作品からよさや美しさなどを感じ取る。 ② 家庭、地域、社会で出会う形や色、作品、造形、美術などのよさや美しさを感じ取る。
<p>課題追究</p>	<p>造形的なよさや美しさや、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想したり、作品に対する自分の見方や感じ方を深めたりしながら、自分自身の感覚や行為を通して、対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、材料や用具を活用したり、表し方を工夫したりしながら創造的に表現する。</p> <p>(1) 造形的なよさや美しさや、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想したり、作品に対する自分の見方や感じ方を深めたりする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 表したいこと、表し方などについて考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の夢や願い、経験や体験、伝えたいこと、動くもの、飾るものなど ② 創造的に発想する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分にとって新しいものや出来事をつくりだしたり、つくり変えたりする。 ・ 形や色などを基に、想像を膨らませ、創作活動を発展させていく。 ③ 作品に対する自分の見方や感じ方を深める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分なりに対象や事象を味わい、新しい見方や感じ方に気付く。 <p>(2) 自分の感覚や行為を通して、対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、材料や用具を活用したり、表し方を工夫したりしながら創造的に表現する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自分の感覚や行為を通して、対象や事象を捉える造形的な視点について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚や触覚などの感覚、持ち上げる、動かすなどの行為を通して、体感的・体験的に造形的な特徴を捉えていく。 ② 材料や用具を活用したり、表し方を工夫したりしながら創造的に表現する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 材料や用具の特徴を理解し、活用することによって、造形あそび、絵や立体、工作などの表現方法を工夫したり、選んだりする。
<p>パフォーマンス</p>	<p>つくりだす喜びを味わうとともに、楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p> <p>(1) つくりだす喜びを味わう。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 感性を働かせてつくったり、見たりすることに喜びや楽しみを見い出す。 ② 自分の存在や成長を感じ、未知の世界に向かう楽しさに気付く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「感じたこと」を「表す」活動を通して、「受動する自分」から「能動する自分」へと変容する自分自身をモニタリングすることで、新しい意味や価値を創造する態度を身に付ける。 <p>(2) 楽しく豊かな生活を創造する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 形や色との関わりが、自己実現の充実感や自分自身の変容を実感できる。 ② 社会から情報を得たり、発信したりする主体的な態度を身に付ける。 ③ 伝統を継承し、文化や芸術を創造することの意味や価値に気付く、生活や社会と豊かに関わる態度を身に付ける。

図画工作

～自己を見つめ、学びの主体者となる子供～

スタートカリキュラム

教科等横断的な学び

表現

自分

鑑賞

造形的な
見方・考え方

感性
想像力

意味
価値

造形的なよさ
・美しさ
表したいこと
・表し方

題材の発見

創造的な発想

感覚や行為と理解

表現の工夫

つくりだす喜び

新しい見方や感じ方

メタ認知

豊かな情操

生活や社会と豊かに関わる態度

造形や美術の働きや
美術文化に対する理解

目指す姿を実現する支援例

【表現及び鑑賞活動の見通しをもつ時間を設定する】

・ 造形的な見方・考え方を働かせながら、自分にとっての表現及び鑑賞活動の意味や価値を創造的に見出すことができるよう、思いを膨らませたり、想像の世界を楽しんだりする時間を導入期に設定する。

【多様な生活経験の中で、造形的なよさや美しさ、特徴に着目させる活動を教科横断的に位置づける。】

・ 生活や社会の中の形や色などと豊かに関わることができるように、自分や友達がつくり出す形や色、作品、身近な生活環境で出会う形や色などの造形的なよさや美しさについて話し合ったり、振り返ったりする場を全ての教育活動の中に位置付けていく。

【対話的・協働的な表現及び鑑賞の活動を行う】

・ 造形的なよさや美しさや、表したいこと、表し方などについて考えたり、作品に対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるよう、自分なりの造形的な見方や感じ方を対話的・協働的に交流する場を設定する。

【「感覚」や「行為」をもとに「試行錯誤」する時間を確保し、環境を構成する】

・ 自分の感覚や行為を通して対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めたり、材料や用具を活用し、表し方を工夫したりしながら創造的に表現することができるよう、自由に造形的活動の対象や事象と関わる時間や主体的・能動的に表現する環境を構成する。

【学びの意味・価値を実感しながら、主体的に学びに向かう姿をモニタリングする支援を実施】

・ つくりだす喜びを味わい、自分の存在や成長を感じ、未知の世界に向かう楽しさに気付くことができるよう、造形的な活動の意味や価値を実感したり、共有したりする活動を、単元を通して設定する。

【パフォーマンス交流の場を設定する】

・ 形や色と試行錯誤的に関わり、自己実現の充実感や自分自身の変容を実感したり、生活や社会との関わりに対する気付きを主体的に発信したりする態度を身に付けることができるよう、モニタリングを通して、自己の表現に対する視点を他者と共有する活動や伝統、文化、芸術について対話的に鑑賞する活動などを、単元を通して設定する。